



SDGs 推進アドバイザー
ふるさと けいし
古里 圭史

- ・既に取り組んでいる活動を、みんなで共有することが第一歩
- ・先進的な取り組みをしっかりと押さえつつ、高山市ならではの更なる一歩を踏み出したい
- ・地域に生まれたスキマ(課題)を一つの主体で埋めることは難しいため、情報共有や共感、当事者意識の醸成によって連携・協働していくことが重要

ステークホルダーの連携が重要！



SDGs 推進アドバイザー
せき さちこ
関 幸子

- ・国の選定するSDGs 未来都市の中でも、国際的なものを目指すのは高山市だけであり、日本のトップバッターであるという認識を持ってもらいたい
- ・観光のローカルルールを定め、高山への観光はこのように行って欲しいということを決めてもらいたい

今は国際観光の大転換期！大きなチャンス



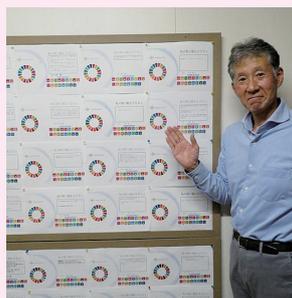
センター長
ほそだ えいじ
細田 衛士

- ・SDGs に既に取り組んでいる事例を市内全体へ具体的に広がりを持たせていくことが重要
- ・市民がSDGs とは何かを「自分事」として紐づけて、世代を超えて取り組むことを考えることが重要
- ・高山市が持つ美しい自然環境を維持しながら、観光へと結びつけることが重要

みんながわくわくするような取り組みを！



- **市内のSDGs 活動の事例発表**
- **大八まちづくり協議会**
- ・各種講座の開催(東小、高齢者など)
- ・親子対象エコチェックシートの実践
- ・「私なりのSDGs 宣言」を行った方へ地区の店舗で利用できるクーポンの発行 など



- **(株)長瀬土建**
- ・未来につながる豊かな自然を守り、育む
- ↓環境美化、森林保護活動への積極的参加
- ・安心・安全、快適な暮らしを守る
- ↓グリーンインフラ、森林の多機能利用
- ・社員一人一人が誇りを持って働く
- ↓私の取り組みSDGs 宣言など「言える化」
- ・パートナーシップ
- ↓地元中学生のICT施工現場見学会など